

県福祉会賞  
城福社協会員  
茨城社会協会員



## 私を成長させてくれた涙

中山 真梨子

水戸市

二十歳  
水戸総合福祉専門学校 二年

私は今、介護福祉士を目指す学生です。様々な福祉施設で実習を行わせていただきました。

その中で、様々な利用者の方々とお会いしました。初めて人間って温かいと思わせていただいた利用者がいました。

その方は、身体介護を必要とする女性の方でした。私は実習中その方の移乗介護を行わせていただきました。しかし、私の介護技術はまだまだ未熟で、その方に怖い思いをさせてしまっことが何度かありました。その度に申し訳ない気持ちになり、しだいにその方の身体介護をするのが怖くなりました。

また、その方と同じテーブルの利用者の方と話していると、いつもじっと私の方を見ていました。その方は、言葉を発することができないので、私はその方が自分のことを睨み付けているのだと思っていました。

しかし、それでも私は毎日実習が始まる時には挨拶をして、何とか笑顔になつてもらおうとしま

した。それでも私には笑ってくれなかつたので、自分は嫌われているのだと思っていました。

そして、実習最終日になりました。お世話になった利用者の方々一人一人に挨拶をし、その方も感謝の気持ちを伝えました。すると、その方が大粒の涙をばらばらと流していました。そして、なかなか動かせない細い腕を、私の方にそと出してくれました。

その手の温もりから、この方は、私のことをこんなに想ってくれていたのだと思い、胸がとても熱くなりました。そして、気づいたら私も泣いていました。昔から、卒業式等でも感動して泣いたことが無かつたので、自分でもとても驚いてしまいました。しかし、それと同時に、私の心も成長したのだと思いました。

これからも様々な利用者の方々とお会いします。誰に対しても、大切にしたいという気持ちを持って接したいと思えます。

### 受賞コメント

祖母が施設に入所している際、介護職員の方に介護をしてもらう姿に、自分も優しい介護をしたいと思い、介護職員を目指しました。利用者の方々誰に対しても大切にという気持ちを持って、来春からの仕事に臨みたいと思います。

### 交付金へのコメント

自分もこれから介護職員として働くので、賃金アップはいいことだと思います。

### 選評

文章表現がうまく、効果的に感動を綴っている。実習を通した人と人のふれあいのあたたかさ伝わってくるようである。